

本年七月の天文暦表

(Monthly Almanac and Ephemeris, July 1926.)

【基準の経緯度は東經 9h 3m 7s, 北緯 35°1'37", 京都帝國大學天文臺】

時刻は中央標準時を用い

第七月は總日數 31日、木曜日に始まり、土曜日に終る。日曜日は 4日、11日、18日 及び 25日の四日である。本月 1日はユリウス通日 (Julian Day) の 2424698 日目に當る。又 12日はマホメット暦の紀元 1345 年のモハレム月の 1日に當り、且つエヂヤ暦の 5686 年のアブ月の 1日に當る。

七月の恒星天 (The Heaven in July 1926.) 恒星時 16時 40分

日本の中央部(京阪神地方)で

1日ならば午後 10 時

6日ならば 9 時

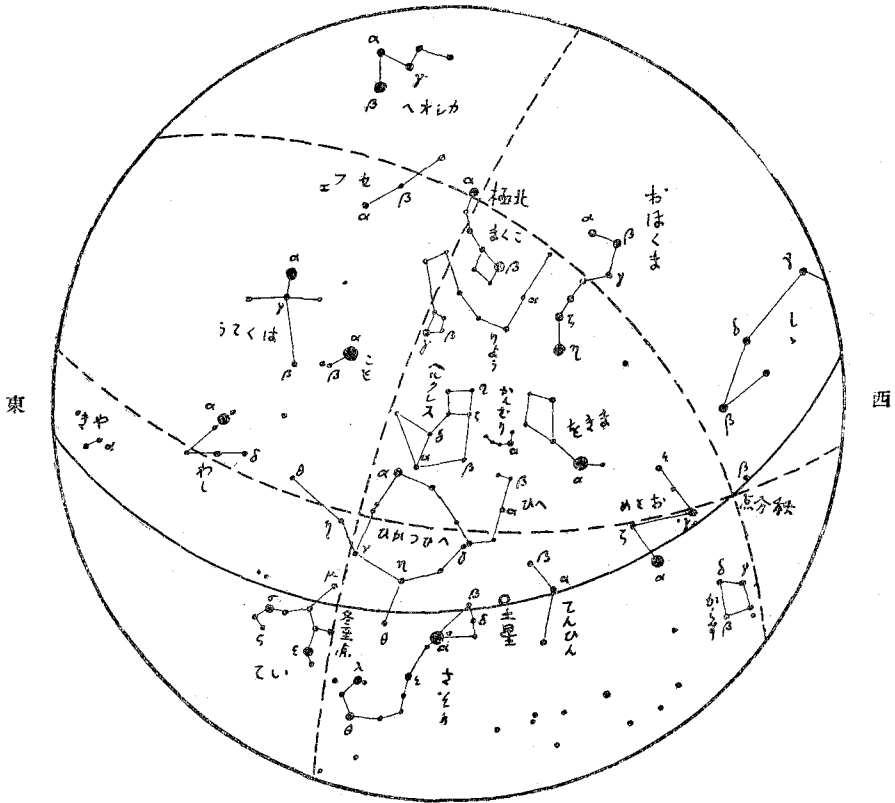
31日ならば 8 時

東京は約 15 分早く、

福岡は約 20 分遅く現はる

但し時刻は日本中央標準時

北



南

七月の星座 子午線上には、北から順にこくぎ、りよう、ヘルクレス、へび、へびつかひさそりの諸星座がやつて來て、天上の夏を頭上に表はす。北斗さ、まきぎさ、おとめは最早西へ傾き始め、其の代り、東からの七夕星さはくてもさが既によほ高い。てんびん座にある土星は依然として夕空を賑はす唯一の遊星である。(山本)

太陽 (Sun) 月初め双子座(Gemini)にあり。19日蟹座(Cancer)に入る。5日23時遠日點通過。10日太平洋上に金環食あり。(但し180°經線以東(19日)本邦にありては10日朝部分食を眺め得。8日7時6分小暑節。24日0時25分獅子宮に入る。大暑節。

1926年 7月	赤經 (R.A.)	赤緯 (Decl.)	視半徑 (Semi-diam.)	時差 Eq. of time (App.-Mean)	P. B. L.	京都天文臺 に於ける	
						日出 (Rising)	日没 (Setting)
1日正午	^h 6 ^m 37 ^s 6	+23° 10'	15' 45''	^m -3 ^s 27	-3.0 +2.9 114.5	^h 4 ^m 46	^h 19 ^m 15
11日正午	7 18 15	+22 14	15 45	-5 10	+1.7 +4.0 342.2	4 51	19 13
21日正午	7 58 42	+20 39	15 46	-6 12	+6.0 +4.9 209.8	4 57	19 9
31日正午	8 38 12	+18 30	15 47	-6 17	+10.2 +5.7 77.5	5 5	19 1

(計算者 小横孝二郎)

月 (Moon) 下弦 2d 22h 02m(魚)、朔 10d 8h 06m(双子)、上弦 18d 11h 55m(乙女)、望 25d 14h 13m(射手)、地球に最遠14d 14h (4056百軒)、最近26d 20h (3597百軒)、

1926年 7月	視半徑 (Semi-dia.)	月齡 (Moon's age)	月面位置				京都天文臺に於ける		
			地球 經度 緯度	太陽 余經度 緯度	月出 (Rising)	月南中 (Culmin)	月入 (Setting)		
1日 0時	16' 17''	20.7	+2.4 +5.6	151.9 -0.2	^h 23 ^m 36	^h 4 ^m 37	^h 10 ^m 23		
6日 "	15 34	25.7	+5.9 +5.5	213.0 -0.1	1 53	8 45	15 45		
11日 "	14 56	1.2	+5.1 -1.1	274.3 +0.1	5 43	13 00	20 13		
16日 "	14 46	6.2	-3.2 -6.4	335.5 +0.2	10 20	16 42	22 57		
21日 "	15 35	11.2	-7.2 -5.2	36.6 +0.3	15 12	20 30	1 02		
26日 "	15 35	16.2	-1.7 +2.5	97.6 +0.4	20 11	00 29	5 42		
31日 "	16 05	21.2	+6.1 +6.7	158.6 +0.6	23 18	5 04	11 32		

(小野録郎)

掩蔽 (Occultations) 七月中に京都(北緯35°1'37.7"東經9時3分7秒)で見えるもの。

星名 Star	星座 Constellation	光級 Magnitude	入 Immersion	方位 Position angle	出 Emersion	方位 Position angle	月齡 Moon's Age
30 Pis	南魚	4.7	日 時 分 — — —	—°	日 時 分 1 23 44.5	326°	21.1
33 Pis	南魚	4.7	2 0 27.2	101	2 1 28.9	310	21.2
24 B Cet	くぢら	6.0	2 3 10.8	120	2 4 28.2	240	21.3
μ Cet	くぢら	4.4	5 2 49.8	131	5 3 51.7	287	24.3
52 Oph	蛇遺ひ	6.4	22 23 1.1	68	23 0 20.4	246	12.7

方位は月の眞上の點から星が月縁に出入する點まで左の方へはかつた中心角

(計算者 渡邊敏夫)

水星 (Mercury) 夕方西空蟹、獅子座を順行し、24 日留に達した後逆行する。月初は日没後一時間半程に没し、11日2時最大離隔で太陽の東 $26^{\circ} 22'$ 水星観望の時期である。

1926年 7 月	中央標準時正午					京都(中央標準時にて)					
	赤 經 (R.A.)	赤 緯 (Decl.)	地球より (Dist.)	視直径 (Diam.)	光 度 (Mag.)	出 (Rising)		南 中 (Culm.)		入 (Setting)	
日	h	m		"	m	時	分	時	分	時	分
1	8	21.2	+20° 44'	0.996	6.7	6	39	13	45	20	49
6	8	46.5	18 27	0.914	7.3	6	53	13	50	20	47
11	9	7.0	16 6	0.835	8.0	7	1	13	51	20	40
16	9	21.2	13 54	0.762	8.8	7	2	13	45	20	28
21	9	29.0	12 5	0.696	9.6	6	57	13	33	20	9
26	9	29.3	10 55	0.642	10.4	6	41	13	14	19	46
31	9	22.0	+10 36	0.606	11.0	6	15	12	47	19	18

金星 (Venus) 暁天、牡牛座から、双子座へ順行中であるが、視直径は小さくなった。

日	h	m		"	m	時	分	時	分	時	分
1	4	3.8	+18° 52'	1.237	13.6	2	29	9	27	16	26
11	4	53.0	21 2	1.301	12.9	2	31	9	37	16	43
21	5	43.8	22 19	1.361	12.4	2	38	9	48	16	59
31	6	35.5	+22 35	1.417	11.9	2	49	10	0	17	12

火星 (Mars) 夜半後東天に出現する、魚座を順行中で、19日1時近日点通過、地球にも追々近づきつゝあり視直径も10''を超えた。9日3時下矩、此頃は望遠鏡で眺めるさ月齢十一日頃の月位に虚けて、火星が最もかけて見える時季である、昔 Galileo でも火星の盈虚が認めたらしいから、小望遠鏡四五十倍で試みるも一興であらう。

日	h	m		"	m	時	分	時	分	時	分
1	0	44.0	+ 1° 54'	0.981	9.6	0	0	6	8	12	15
11	1	8.0	4 17	0.923	10.2	23	36	5	52	12	7
21	1	31.1	6 30	0.866	10.8	23	13	5	36	11	57
31	1	53.1	+ 8 31	0.810	11.5	22	50	5	19	11	45

木星 (Jupiter) 山羊座の東端を逆行中で、寂しい東、南天をかざつて居る、衝の一月程前になつたのであるから、視直径も大きい。木星を眺める時期になつてきた。

日	h	m		"	m	時	分	時	分	時	分
1	21	57.5	-13° 28'	4.322	42.5	21	55	3	22	8	46
16	21	53.6	-13 53	4.167	44.1	20	53	2	19	7	41
31	21	47.5	-14 23	4.067	45.2	19	50	1	14	6	35

土星 (Saturn) 夕方天秤座に見えて居る、25日13時留になつて後順行に戻る、環は長徑40'' 短徑15'' 涼みながら眺めるによい時である。

日	h	m		"	m	時	分	時	分	時	分
1	15	12.1	-15° 30'	9.234	16.2	15	17	20	34	1	55
16	15	10.6	-15 27	9.441	15.8	14	16	19	33	0	55
31	15	10.4	-15 31	9.674	15.4	13	17	18	34	23	52

(K.Y.O.)

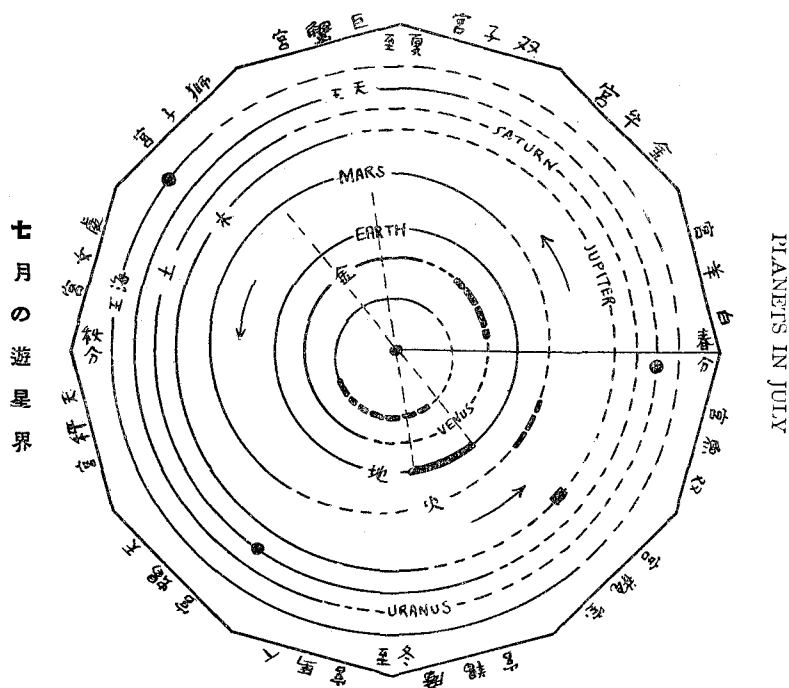
天王星 (Uranus) 魚座にあつて5日22時留、以後そろそろ逆行を始める。

日	h	m	—	°	'	"	m	時	分	時	分	時	分
1	23	59.1	—	0°	55'	19.91	3.4	23	20	5	23	11	23
31	23	58.2	—	1	2	19.45	3.5	21	22	3	25	9	24

海王星 (Neptune) 宵の星で獅子座にあるが、日没後間もなく、西天に没する。

日	h	m	+	°	'	"	m	時	分	時	分	時	分
1	9	41.4	+	14°	16'	30.83	2.4	8	21	15	4	21	47
31	9	45.2	+	13	57	31.08	2.4	6	28	13	10	19	52

(K.Y.O.)

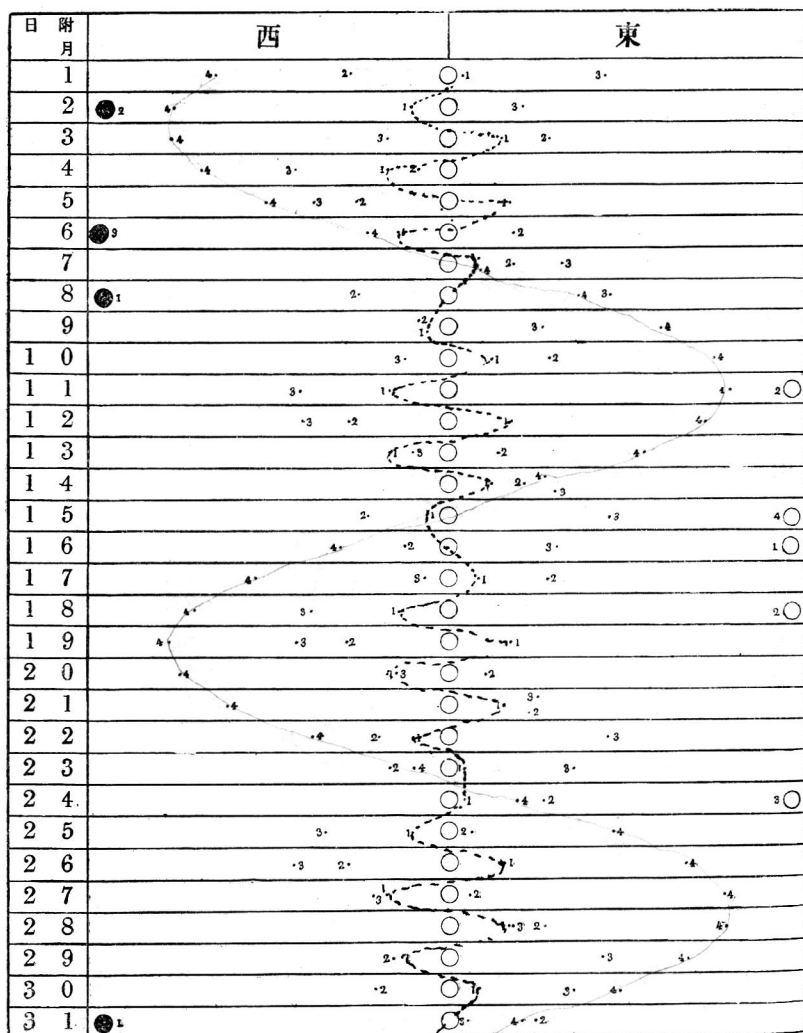


七月の天象一覽表 (Planetary Phenomena in July, 1926)—中央標準時

日	時	分	天象	日	時	分	天象
2	1	10	天王星月と合	13	6	32	海王星月と合
2	23	27	火星月と合	19	1	—	火星近日點通過
5	22	—	天王星留となる	19	12	—	水星遠日點通過
5	23	—	地球遠日點通過	20	9	42	土星月と合
7	8	4	金星月と合	24	5	—	水星留となる
9	3	—	火星太陽の西距	25	13	—	土星留となる
9	6	—	水星黄道面を南下	27	2	7	木星月と合
10	8	5	日食	29	7	57	天王星月と合
11	2	—	水星東方最大離隔	31	12	6	火星月と合
12	14	43	水星月と合				

木星の衛星 (七月) (Jupiter's Satellites in July 1926)

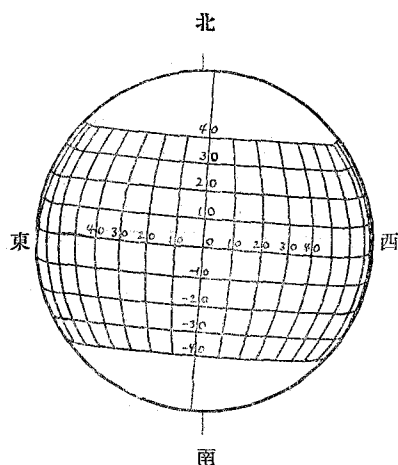
毎日1h 0mの時刻に於ける四大衛星の配列圖



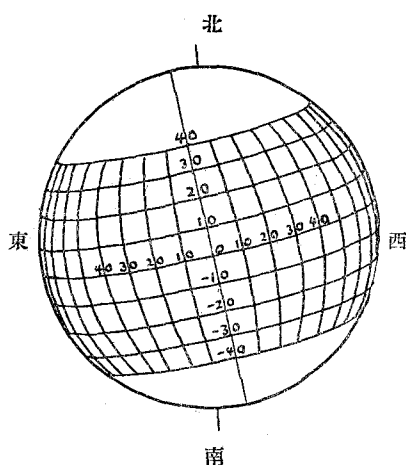
天文望遠鏡で見たまゝの圖である。中央の白圓は木星を表はす。その左右にある小點は衛星の相對位置を示し、その傍の數字は衛星の番號を表はすと同時にその運行方向を示す。衛星の緯度には構はず記したけれども、二衛星が近く接近する場合には特に見掛け上の高さを區別した。左側の黒圓はその傍の數字が示す衛星が運行中に木星本體の背後にかくされることを示し、右側の白圓は木星面上の通過しつゝあることを示す。(伊藤白峰)

太陽表面の経緯線

(Heliographic Longitude and Latitude)



七月一日



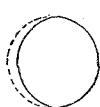
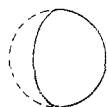
七月三十一日

望遠鏡で見る内遊星の形 (Telescopic Views of Inner Planets)

(一ミリが角度一秒の尺度)

金星 (Venus)

水星 (Mercury)



月初

月末



月初

月末

流星の出現 (Meteoric Apparitions) 一七月(July, 1926)

8日—13日

17日—20日

28日—31日

輻射点	附近の星
17h 52m +59°	龍 ϵ
19 52 +20	矢 η
18 0 +1	蛇 η
22 52 +12	ペガサス α
23 0 +56	アンドロメダ λ
2 40 +20	牡羊 ϵ

輻射点	附近の星
0h 36m +56°	カシオペア α
20 12 -10	蛇遺 α
22 44 +17	ペガサス α
0 16 +38	アンドロメダ π

輻射点	附近の星
20h 12m -9°	カシオペア α
22 40 -14	水瓶 δ
2 52 +21	牡羊 ϵ
19 12 -8	鷲 $\times$
21 24 -15	水瓶 ϵ
22 48 +42	アンドロメダ δ
2 0 +54	ペルセウス
3 4 +43	ペルセウス α, β

北極星 (Polaris) 京都帝國大學天文臺にて (at Kyoto Imp. Univ. Obs.)

中央標準時 (Jap. Cent. St. Time)

七月 July	子午線通過 (Meridian Transits)				極大離隔 (Maximum Elongations)		
	上方通過 (Upper)		下方通過 (Lower)		東方 (Eastern)	方位 (Azimuth)	西方 (Western)
	通過時刻	眞の高度	通過時刻	眞の高度			
1日	6時 58分 44秒	36° 7' 25"	19時 56分 47秒	33° 55' 49"	1時 2.7分	1° 20' 21"	12時 54.7分
11日	6 19 36	7 25	18 17 39	55 49	0 23.6	20 21	12 15.6
21日	5 40 28	7 24	17 38 31	55 50	23 40.5	20 20	11 36.5
31日	5 1 20	7 23	16 59 23	55 51	23 1.4	20 19	10 57.3

(上島昇)

主な三十四恒圖の見えるまゝの位置 (京都子午線經過の時)

(Apparent Places of 34 Principal Stars)

星 (Star)	光度 (Mag.)	分光型 (Sp. Typ)	七月一日 (July 1th)		七月十一日 (July 11th)		七月廿一日 (July 21th)	
			赤經 (R.A.)		赤緯 (Decl.)		赤經	赤緯
アンドロメダ (And)	2.2	Aop	00 ^m 4 ^h 34.3 ^s	+28° 40' 49"	34.6	51	34.9	53
くちら (Cet)	2.2	Ko	0 39 52.9	-18 23 23	53.2	21	53.5	19
こぐま (UMi)	2.1	F8	1 34 40.7	+88 54 12	52.0	12	63.0	13
エリダニ (Eri)	0.6	B5	1 34 56.9	-57 36 26	57.4	24	57.9	23
ひつじ (Ari)	2.2	K2	2 02 59.9	+23 6 43	60.2	44	60.5	46
うし (Tau)	3.0	B5	3 45 4.4	+23 52 34	4.7	35	5.0	36
うし (Tau)	1.1	K5	4 31 39.7	+16 21 39	39.9	40	40.2	41
オリオン (Ori)	0.3	B8p	5 10 58.0	- 8 17 10	58.2	8	58.4	6
ぎょしゃ (Aur)	0.2	G0	5 11 12.1	+45 55 21	12.4	21	12.7	20
オリオン (Ori)	(1)	Ma	5 51 9.1	+ 7 23 38	9.3	39	9.5	40
アルゴ (Arg)	-0.9	F0	6 22 16.5	-52 39 20	16.6	17	16.8	13
おおいぬ (CMa)	-1.6	A0	6 41 52.1	-16 36 54	52.2	52	52.4	49
ふたご (Gem)	2.0	A0	7 29 51.9	+32 3 9	52.0	8	52.2	8
こいぬ (CMi)	0.5	F5	7 35 24.9	+ 5 24 54	25.0	55	25.1	56
ふたご (Gem)	1.2	K0	7 40 46.5	+28 12 22	46.6	22	46.7	21
うみへび (Hya)	2.2	K2	9 23 56.6	- 8 20 19	56.6	18	56.6	16
しし (Leo)	1.3	B8	10 4 25.7	+12 19 46	25.6	46	25.6	47
しし (Leo)	2.2	A2	11 45 17.4	+14 59 11	17.3	12	17.2	12
じょうぎ (Cru)	1.6	B1	12 22 28.9	-62 41 42	28.5	42	28.2	41
おほくま (UMa)	2.4	Aop	13 20 57.7	+55 18 56	57.5	56	57.2	56
おさめ (Vir)	1.2	B2	13 21 18.4	-10 46 36	18.3	36	18.2	35
センタウリ (Cen)	0.9	B1	13 58 37.2	-60 1 18	36.9	19	36.6	19
まぎな (Boo)	0.2	K0	14 12 18.1	+19 34 6	18.0	7	17.9	8
センタウル (Cen)	0.3	G0	14 34 36.2	-60 32 4	25.9	5	35.6	6
ばくくわん (CrB)	2.3	A0	15 31 34.7	+26 57 54	34.6	55	34.5	56
さそり (Sco)	1.2	Map	16 24 53.9	-26 16 11	53.9	12	53.9	12
さそり (Sco)	1.7	B2	17 28 37.2	-37 3 4	37.3	5	37.3	6
へびつかひ (Oph)	2.1	A5	17 31 31.7	+12 36 50	31.7	52	31.7	53
こさ (Lyr)	0.1	A0	18 34 28.0	+38 42 54	28.1	57	28.1	60
いて (Sgr)	2.1	B3	18 50 42.7	-26 23 19	42.8	19	42.9	20
わし (Aql)	0.9	A5	19 47 12.2	+ 8 40 23	12.3	25	12.4	27
ばくてう (Cyg)	1.3	A2p	20 38 56.6	+45 00 52	56.8	55	56.9	58
みづかめ (Aqr)	3.2	G0	22 2 00.4	+00 40 42	00.6	40	00.8	38
なんぎよ (PsA)	1.3	A3	25 53 35.0	-30 00 39	35.3	38	35.6	38

(樞原徳三郎)

變 光 星 (Variable Stars)

(星の位置、週期、光度は「天界」第60號及び62號の池田氏の目録を見られよ)

長週期變光星 (Long Period Variables in August 1926)——八月中の最大光輝

符 號	星 名	豫 定 日 (Prediction)	符 號	星 名	豫 定 日 (Prediction)
004746a	RV Cas	8月 3日	151714	S Ser	8月 25日
012235a	R Scl	23	152849	R Nor	4
042257	RV Cam	9	153823	RZ Sco	1
044349	R Pic	23	163360	TX Dra	3
065355	R Lyn	12	171036	UW Her	8
074241	W Pup	15	171723	RS Her	7
121418	R Crv	6	203429	R Mic	3
131546	V CVn	28	210868	T Cep	13
132202	V Vir	2	221938	T Gru	12
150605	Y Lib	18			

アルゴール型の變光星

(Algol type Variables in July, 1926)

セフェイ式の變光星

(Cepheid Variables in July, 1926)

符 號	星 名	最 小 光 の 日 (七 月)	符 號	星 名	最 大 光 の 日 (七 月)
023969	RZ Cas	日 時 日 時 1 17—31 14	061907	T Mon	10 16— —
030140	β Per	2 10—31 2	062230	RT Aur	4 7—30 9
035512	λ Tau	4 17—28 10	062915	W Gem	8 20—24 16
052801	VV Ori	2 8—30 13	065820	ζ Gem	5 7—25 5
071416	R CMa	1 17—31 6	072609	U Mon	—
145508	δ Lib	1 18—31 23	174127	X Sgr	7 4—23 4
171101	U Oph	1 9—31 14	175829	W Sgr	2 23—25 18
171833	u Her	1 7—30 0	181518	Y Sgr	4 20—27 22
181034	RS Sgr	1 20—30 19	182619	U Sgr	5 11—25 16
184633	β Lyr	7 10— —	192242	RR Lyr	1 12—31 12
191419	U Sge	3 11—30 12	192407	U Aql	6 14—27 16
			194700	η Aql	5 21—27 10
			195116	S Sge	2 16—27 19
			203935	X Cyg	12 0—28 10
			204727	T Vul	3 2—29 17
			222557	δ Cep	2 22—29 18

(計算者 池田晴政)

七 月 十 日 の 日 食

本年第二回目の日食である。今年は日食、月食の最も少ない年で月食は全くなく日食は前後二回切りではあるがそれが両方とも日本で見られることも珍らしい。この度のものは太平洋及びその沿岸に於て観測せられる筈の金環食であるが日本ではその壯觀には接せられないで、極く僅かな部分日食である。一月の場合と異なり内地では朝見える日食で、しかも缺け初め(初虧)から最後(復圓)まで観測が出来る。今本曆から書き上げて見るこ

場 所	初 虧		食 甚			復 圓	
	時 刻	方 向	時 刻	方 向	食 分	時 刻	方 向
臺北 北城山 釜山 那覇 東京 東札大	—	—	5 ^時 27.1分	236°	3分.4	6 ^時 15.分2	191°
	6 ^時 9.7分	255°	6 40.6	228	1.2	7 13.0	200
	5 59.6	264	6 37.5	230	1.9	7 17.9	196
	—	—	6 27.1	237	3.7	7 19.6	189
	5 52.2	271	6 34.5	232	2.5	7 20.1	193
	5 53.2	272	6 38.1	231	2.6	7 26.8	191
	5 52.1	274	6 40.1	232	2.9	7 32.5	189
	6 14.8	255	6 51.4	225	1.4	7 30.2	194
	6 28.6	245	6 57.5	222	0.8	7 27.5	198

その内臺北、那覇では既に日出の際には缺けてゐる帯日食である。臺北の時刻は全て西部標準時で表はしてあるが、他は普通に用ゐる中央標準時である。表中方向とあるのは太陽の中心から見た月の方向のことで太陽の眞上(その地で見た儘の)から左の方へ0°から360°計つた角度で示してある。初虧、復圓の場合にはこの方向が取りも直さず、太陽面が缺け初め又最後に圓くなる點の方向を意味してゐる譯である。一月號と並せて見られたい。(V.U.)

